

科目名	病態学総論				
担当講師名		所属・役職		資格・免許	
授業形態	講義	単位数・時間数	1 単位 30 時間	開講年次	1 学年後期
講義の概要	疾病の理解と健康回復のために行なわれる医療について理解し、看護学を学ぶ基礎とする。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・病的状態の実態、原因、経過、転帰ないし死因などを理解する。 ・臓器ひとつひとつに起こる様々な病態学的概要について理解する。 				
講義回数	講義内容				
1 ～ 15	1. 病理学で学ぶこと 2. 先天異常と遺伝子異常 3. 代謝異常 4. 循環障害 5. 炎症・免疫、膠原病 6. 感染症 7. 腫瘍 8. 老化と死 9. 循環系の病態生理 10. 血液・造血器系の病態生理 11. 呼吸の病態生理 12. 消化・吸収の病態生理 13. 腎・泌尿器・生殖器系の病態生理 14. 内分泌の病態生理 15. 脳・神経・筋肉系の病態生理				
教科書等	「病理学」「病態生理学」 医学書院 適宜、資料配布				
成績評価方法	出席、授業参加状況、課題、試験等により総合的に評価する。				
履修上の留意点					
特記事項					